

田浦地域小中学校教育環境整備検討協議会ニュース

～子どもたちのより良い教育環境のために～

Vol. 4 発行 横須賀市教育委員会 2023.3



1月31日に開催した第4回田浦地域小中学校教育環境整備検討協議会（以下、「地域別協議会」という。）の内容についてお知らせします。

○第4回地域別協議会の主な議題

- 1 第2回横須賀市立小中学校適正配置審議会（12月26日開催）の概要報告
- 2 同審議会での意見等を踏まえた意見交換

1 これまでの振り返り

本市教育委員会は、「地域別協議会」を設置し、地域関係者、保護者、学校関係者の方々の意見を伺い検討を進めていますが、昨年12月26日に審議会を開催し、これまでの検討状況等の報告を行いました。

第4回地域別協議会では、審議会での意見等を踏まえて、教育環境整備について意見交換を行いました。

○ 開催経過

・横須賀市立小中学校適正配置審議会

	日程	議題
第1回	5月23日（月）	・教育環境整備の方策等について諮問
第2回	12月26日（月）	・これまでの地域別協議会の状況報告

・田浦地域小中学校教育環境整備検討協議会

	日程	議題
第1回	5月26日（木）	・教育環境整備の方策等について意見交換
第2回	7月13日（水）	
第3回	10月3日（月）	
第4回	1月31日（火）	・審議会を踏まえた教育環境整備の方策等について意見交換

※教育環境整備に関する検討体制につきましては、本紙の4ページをご覧ください。

2 審議会（12月26日開催）での意見等の概要について

（1）通学や通学路について

- 通学路について、保護者をはじめ地域の方が抱く交通事故、不審者、犯罪に関する心配へのケアが必要です。
- 国道16号線の歩道は非常に狭く、田浦地域は一つずつクリアしなければならない課題がある点でかなり特異な地域だと思えます。スクールバスなどさまざまな手当による安心と安全の保証が必要です。
- 市だけで安全性の担保は難しいと思えますので、地域全体の安全性を高められるよう、国と県に働きかけをお願いしたいです。
- スクールバスの導入や通学費用の無料化は既存の学校では行っていないので、公平性の原則上は特定の者への行政サービスとなりますし、今後の適正配置に向けた検討に影響します。
税金の使い方あるいは教育の適正化との観点でのバランスのとり方は非常に難しいですし、地域のご意見は大事ですけれども、そこを踏まえた確固たる考え方を持つ必要があります。
- 今後少子化がさらに進む中で、従来、学校の適正配置の取り組みの基としてきた小・中学校及び地域単位の範囲をもう少し広げた形にしないと、今後も同じような検討の場が多く出てくると思えます。

（2）学校規模について

- 今の児童数では学習指導要領と市の施策に基づく学習活動ができなくなっていることをどのように考えていけば良いのかというところだと思えます。
- 今はどの学校、教科においても、さまざまな意見と考え方に触れ、そこで小グループとクラスで意見を共有し、そこから知識と技能を結びつけていく形で授業を行っていますので、小規模校においてどのように対応していくのでしょうか。

（3）方策の検討について

- 横須賀市は小中一貫教育を行い、小学校と中学校の連携を大切にしていますが、それを踏まえて併設型の学校にしたときに、また別の課題が生じてくると思えます。

（4）地域について

- 通学区域と町内会組織の在り方を一緒に検討していかないと、今回と同様の問題が出てきますので、今後はその部分から着手することをご検討いただきたいと思います。
- 自治会と学校がうまく融合できていけば、子どもたちのコミュニケーション能力と友人関係のさらなる向上に向けた体制作りを進められると思えます。

3 第4回地域別協議会で出た主な意見の概要について

(1) 通学や通学路について

- トンネル内の狭い歩道で児童が転倒した事例があり、今後も同様のことが考えられます。歩道と車道の境にあるガードレールも身体との接触時に怪我をしやすいため、国道のメンテナンスについては細心の注意が必要です。
- 地域住民は学校の統廃合を想定していませんので、今回の通学に関する方策案が、公平性の原則上特定の者への行政サービスに当たるとの意見には疑問ですし、通学や通学路の安全の担保は必要だと思えます。

(2) 学校規模について

- 仮に統合によって児童が田浦小学校から長浦小学校へ移動した後も、推計上は長浦小学校が小規模校になる可能性が大きいです。数年後にまた違う小学校へ移動する家庭が出てくる場合も踏まえて、もう少し広い視点でご検討いただきたいです。
- 長浦小学校との統合が良いと考えます。男女比も含めて少ない児童数でいろいろ取り組む必要がある点で、教育を効果的にやる上で厳しいと思えます。
- 新しい教員の指導力向上において、お互いに先生方が成長し合う、あるいは場合によっては学年で授業を交換し、学年全体を見ながら成長していくという場面が非常に作りづらい点がデメリットだと思えます。
- 小規模校についてはさまざまなご意見がありますし、教員の研修という点では多くの教員がいた方が良くと思えますが、小規模校では子どもたち一人一人と向き合う時間が充実しているのではないかと思います。

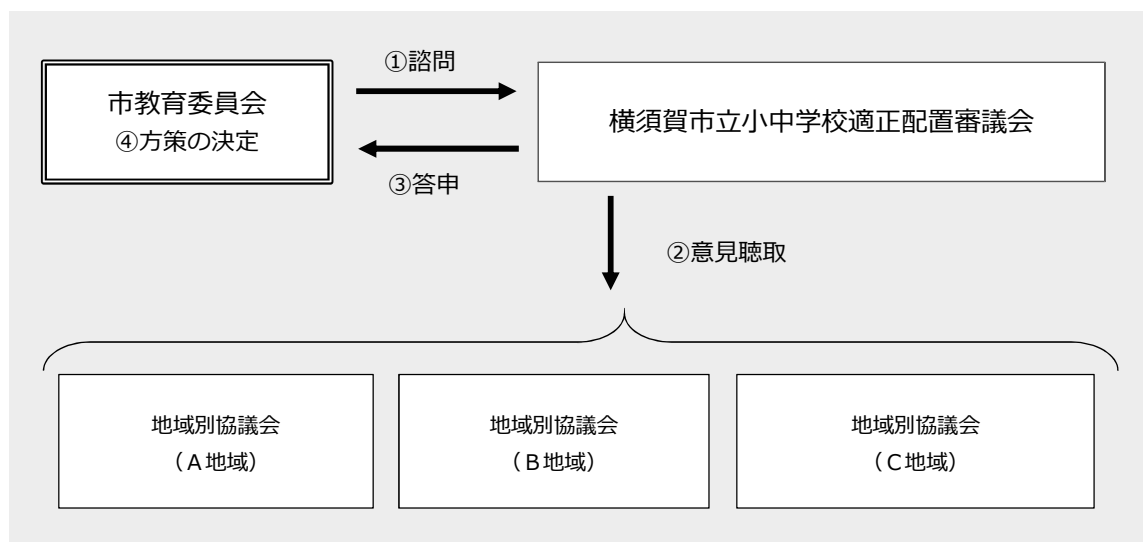
(3) 方策の検討について

- 教育環境整備計画に関する地域住民への周知が不足していると思えます。本計画に関するご意見に対する回答も含め、地域住民へフィードバックしていただきたいです。
- 仮に田浦小学校が長浦小学校に編入した場合、スクールバスもしくは公共交通機関の時間の関係上、放課後に子どもたちが校庭に集まって遊ぶことができなくなる可能性が出ることについて考えていただきたいです。
- 学校を統合するのであれば早く決めていただき、子どもたちの安心の確保と懸念事項への対応に関する話し合いを進めてほしいと思えます。

(参考) 教育環境整備に関する検討体制について

教育環境整備の方策については、地域別協議会にて頂いたさまざまなご意見を踏まえて審議会で検討を行います。

最終的には、教育委員会が審議会からの答申を受けて方策の決定を行います。



4 次回、第5回地域別協議会の開催について

日時 令和5年3月29日(水) 19時00分～20時30分

場所 長浦コミュニティセンター 集会室兼体育室

※傍聴できます。18時50分までに直接会場にお越しください。

定員10名(定員を超えた場合は抽選)

教育環境整備検討協議会について

当日資料や会議録等については、以下のホームページからご覧いただけます。

URL
<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/8115/documents/tiikibetukyougikai.html>

QRコード



～皆さまからのご意見等を受け付けております～

ご意見等がございましたら、以下のファクスかEメールまでお願いいたします。

事務局(お問い合わせ先)

〒238-8550 横須賀市小川町11番地
横須賀市教育委員会事務局教育総務部教育政策課
電話 046-822-9751 ファクス 046-822-6849
Eメール sc-real@city.yokosuka.kanagawa.jp

横須賀が好き!

